

4 議員が登壇

◆赤字項目は、本文で紹介しています。

藤岡 緑 議員(16ページ)

- ◆小中学校の「ブラック部活動顧問」問題への考えは
- ◆BCPと情報システムの考え方は
- ◆松前町ホッケー公園の国体後の活用は
- ◆計画的施設整備への考え方は

影岡 俊範 議員(17ページ)

- ◆小中学校の教室の空調設置は
- ◆ファミリーサポートセンターの詳細な内容は
- ◆警戒警報発令時の学校の対処は

金澤 浩 議員(18ページ)

- ◆公の施設の管理に関して
- ◆二名保育所の廃止に関連して
- ◆防災担当理事の業務は
- ◆専門職の教育をどう考えているか
- ◆議会のチェック機能をどう考えているのか



加藤 博徳 議員(19ページ)

- ◆伊予鉄郡中線の新設踏切の開始時期は
- ◆公共施設等の事業費用の対応は
- ◆放置自転車等の防止及び対応策は
- ◆事業金額算出における専門職の育成は
- ◆西公民館の施設活用および防災対策は
- ◆JR北伊予駅自由通路のコストダウンの検討は

わかりやすい 一問一答に

●議会基本条例にも謳^{うた}っている一問一答を、更にわかりやすくするため、件名ごとに質問し、それだけに回答する方式を採用しました。

●以前は、最初に全質問を行い全回答という形をとり、内容により回答が前後するようになることがあって、わかりにくいという欠点がありました。
●今回はそれを是正し、質問者や回答者はもちろん聞いている方々にとってもわかりやすい形になりました。

一般質問とは

●議員が町の行政全般について質問し、町長や部長などが答弁するものです。
●議員一人あたりの発言時間は45分以内です。
(行政側からの答弁の時間は含まれません。)